

乃形りて素戔飯盛山の柵も既に危く見くし、亦左の濱
路より赤沙林に席大夫の勢敵の陣へ割て入り、延廻れり。中
座義経の然れ先陣後陣備と乱し、敗走し、色部播磨
守元鑑白須賀丹後守相馬九左衛門と惣とく、富徳の者
多く討ちりり。赤沙林新座爲僅に幸余、人丸置兵庫
邸の千余人、あけり、戦ひ、先陣後陣亦散らさる。是
大所、菅笠宇土河系と引退し、日も既に入るに成り、に
れ、中座前守人数を引ちり、赤沙林も大夫の兵も
あはれし、息をとり、休りける。越後勢酒田をさし、引退くを
見、て重忠、素戔飯盛山の惣武士を走り出

る。赤沙林兄弟を走して、長追を制し、ゆめ飯盛山に
引籠りたる先日、尾浦を遁れし時、之境之驛ありし、うき
新田山、赤沙林、砂越の柵を打破、近郷を經、僅し、て飛
田横代、熊手村、飛鳥久保、田原、曾根、布目、園村、高雄山、一
糸、青沢、觀音寺、清龍寺、若王寺、新田目、あま、とく、ふ
き、と、あ、り、先、附、隨、ひ、り、兵、糧、人、夫、沢、山、に、て、一、千、余、人、を
引、率、し、て、牧、目、を、重、福、ら、り、歩、程、に、酒、田、勢、敗、軍、の、趣、き、
尾、浦、へ、通、進、し、り、赤、中、座、重、長、太、に、惣、と、く、重、七、竹、田、主、水、
熊、谷、長、吉、馬、を、本、將、と、し、て、一、千、余、人、飯、盛、山、討、ち、を、し、り、各
狩、川、より、砂、越、に、打、入、り、新、田、山、の、通、路、を、塞、ぎ、近、郷、を、責、